

# Leopalace21 News Letter vol.6



株式会社レオパレス21の社会貢献活動における、官公庁、地方自治体との連携等、地域社会支援活動の取り組みをご紹介します。



【本資料に関するお問い合わせ】

株式会社レオパレス21広報事務局  
共同ピーアール株式会社 菅野／杉浦／江頭／岡本  
TEL : 03-3571-5228

レオパレス21は、時代の変化に伴うステークホルダーのニーズや社会・環境的課題、および各種ガイドラインなどへの対応を踏まえ、2013年に新たなCSR基本活動方針を策定しました。また2015年9月、国連サミットにて、人間、地球および繁栄のための2030年までの行動計画として、17の目標と169のターゲットからなる「持続可能な開発目標」(Sustainable Development Goals: SDGs)が全会一致で採択されたことを受け、社会のニーズ・要請に応え、CSR基本活動方針に沿った取り組みを実施しています。今回のニュースレターでは、官公庁、地方自治体との連携、地域社会への支援活動の取り組みを中心にご紹介いたします。

## PCR (Public Corporation Relations) 推進部の創設

全国でアパートを管理している当社では、多くの自治体と接する機会が多く、その中で地域ごとに防犯や交通安全、地域活性化など、様々な課題を抱えている自治体が非常に多いことに気づきました。また課題解決のために地域社会への支援活動を民間企業と協働して実施したいという自治体のニーズが増加しており、当社にも全国の自治体から相談をいただく機会が増えています。

このような中、当社では2016年5月に、住居に関すること以外でも自治体のサポートを何かできないかと考え、自治体と協働して地域ごとの活動を推進する専門部署「PCR (Public Corporation Relations) 推進部」を立ち上げました。PCR推進部は全国7拠点で展開し、発足から1年半の時点で300を超える支援活動を実施しています。



株式会社レオパレス21  
PCR推進部 部長  
今村 睦 (いまむら あつし)

## 自治体と協働する上で大切にしている“3つのポイント”

当社が自治体と協業して地域支援活動をサポートする上で大切にしているポイントは3つあります。これは自治体が協働する企業を見極めるポイントとも重なると思います。まず持続的に取り組むことができる事案であるかどうかです。短期的なサポートでも一定の効果は得られるかもしれませんが、当社では支援活動を継続して実施することによる地域活性化を目的としており、地域社会への恩返しという思いからも持続可能な支援であるかどうかを重視しています。その上で、2つ目に地域、自治体、企業の三者が“Win・Win・Win”の「三方よし」の関係を目指すか、3つ目として「地域ごとの対応」を常に意識しています。地域ごとの対応とは、支援をパッケージ化しないということです。



例えば、当社では千葉県が進める「電話de詐欺被害防止活動」に協力しています。支援を行う中で、当社独自に特殊詐欺の注意を促すチラシと、詐欺に遭わないために入居者とそのご家族で共通の「合言葉」を決めていただき、「合言葉」を書き込めるシールを作成してお渡ししています。この活動は千葉県からも好評をいただいておりますが、だからといって同様の取り組みを他の地域にそのまま展開するようなことはしないようにしています。

地域が最も望む支援活動を実施するためには、「地域ごとに求められているニーズ」をじっくりとヒアリングし、その地域に相応しい最善の支援を行うことが重要だと考えております。



「家族de決めよう! 合言葉運動」  
当社が作成したチラシ

## 警察署、消防署との連携

警察署との連携としては、高齢者の方に対する交通安全・ひったくり、スーカ対策講話やオレオレ詐欺・還付金詐欺など特殊詐欺講話の他、留学生に対する交通マナー講話等を実施しています。消防署との連携としては、学校や施設等での救命講習、AED使用方法講習、学校や防災センターでの起震車を使用した防災講習、外国籍の方への防災訓練講習に協力しています。



特殊詐欺講話

## 地域社会の課題解決に向けて

今後、地域との連携、協働を深めながら「地域」の延長にある全国規模の課題解決への取り組みも積極的に支援していく方針です。現在、農林水産省が取り組んでいる「農業女子プロジェクト」のサポーター企業として、プロジェクトの認知度向上や活動の活性化のため、幅広い情報発信等を行っております。プロジェクトの目的は、農業で活躍する女性の姿を様々な切り口から情報発信することにより、社会全体での女性農業者の存在感を高め、併せて職業としての農業を選択する若手女性の増加を図ることにありますが、こうした活動を通じて全国の各地域が活気づくサポートに取り組んでまいります。



## ■ 農林水産省

### 【農業女子プロジェクト】

農林水産省が推進するプロジェクト『農業女子プロジェクト』に賛同し、同プロジェクトの認知度向上や活動の活性化のため、一般に向けて、プロジェクトの幅広い情報発信等に協力する『農業女子プロジェクト』サポーターとして女性農業者を応援しています。

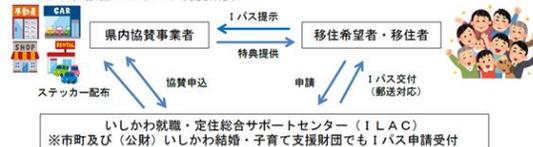


## ■ 石川県庁

### 【いしかわ移住パスポート】

地域社会への貢献活動の一環として、石川県の「いしかわ移住パスポート」（愛称：I(アイ)パス）制度に協賛しています。石川県への移住希望者・移住者は、Iパス取得後に、制度の趣旨に賛同した各企業から、移住の際にかかる費用の割引サービスや特典を受けることができます。

＜いしかわ移住パスポート制度概要＞



## ■ 茨城県庁

### 【茨城県 トライアル移住・二地域居住推進プロジェクト】

東京圏から茨城県へのひとの流れをつくるため、茨城県が東京圏に立地する企業と共同で従業員のトライアル移住をサポートするプロジェクトです。当社はプロジェクトに参画し、当社社員2名が茨城県へトライアル移住しています。



## ■ 京都府庁

### 【府民防犯旬間 ポスター・チラシデザインコンテスト】

京都府 府民生活部 安心・安全まちづくり推進課が主催する「府民防犯旬間 ポスター・チラシデザインコンテスト」に特別協賛いたしました。



## ■ 埼玉県庁、埼玉県警察本部

### 【防犯のまちづくりに関する協定 締結】

子供や女性、高齢者を犯罪被害から守るとともに街頭犯罪や侵入盗などの犯罪防止に向け、埼玉県、埼玉県警察と協定を締結しました。防犯カメラやセキュリティシステムの導入等を通じ、地域住民が安心して暮らせるまちづくりに取り組みます。



## ■ 千葉県庁

### 【家族de決めよう!合言葉運動】

千葉県と連携し、千葉県内のレオパレスセンター11店舗で特殊詐欺（振り込め詐欺など）について注意喚起する『家族de決めよう!合言葉運動』を実施しました。『家族de決めよう!合言葉運動』は、「オレオレ詐欺」「架空請求詐欺」などの特殊詐欺を防止するため、ご家族と電話で連絡する際の「合言葉」を決めていただくことを促進する活動です。



## ■ 埼玉県庁

### 【レイクタウン防災フェス】

当社の防災に対する取り組み（アプリ）の説明、東日本大震災と熊本地震時のパネル展示、その他ワークショップの開催。防災を絡めた展示の他、ワークショップを行うことでブースへの来場者数の底上げをし、防災に対する取り組みを周知しました。



## ■ 下鴨警察署 (京都市京都市)

### 【鴨川定例クリーンハイク】

「鴨川を美しくする会」にて鴨川定例クリーンハイクに参加をする若い世代が減少してきているのが課題となっており、年間4回実施される鴨川の清掃に協力、参加しました。



## ■ 東村山警察署 (東京都東村山市)

### 【振り込め詐欺被害防止活動】

振り込め詐欺、還付金詐欺の被害が相次ぐ中で、東村山警察署は防犯周知活動として、防犯の集い・交通安全運動など年間を通したイベントの他に、自発的に駅でのティッシュやチラシ配布を行なっています。東村山警察署、東村山市役所と連携して駅での特殊詐欺防犯ティッシュやチラシ配りの実施。(毎月15日の年金の日)



## ■ 近畿総合通信局 (大阪府大阪市)

### 【e-ネット安心講座実施報告書】

全国にある総務省総合通信局では、小中高校生の情報リテラシーの向上、及びフィルタリングの周知・啓発が課題。当社も届出事業者の立場から、マルチメディア振興センター開催のe-ネットキャラバン講師認定講習会に参加した他、貝塚市にてe-ネット安心講座を実施。



## ■ 奈良県庁

### 【女子大学生ワーク&ライフEXPO】

このイベントにおいて当社は、ステージ上での「県内企業パネルトーク」、丸テーブルを囲んで学生と交流する「企業テーブル」（産休後の賃貸店舗 女性店長が参加予定）、「制服試着コーナー」の3つのプログラムに参加し、女子大学生のキャリア形成を支援。



## ■ 仙台市役所

### 【WAKE UP!!(ワケアップ) 仙台・ごみ減量キャラバン2017】

仙台市が中心となり家庭ごみの排出状況の確認やごみの分別・減量を呼びかける「WAKE UP!! (ワケアップ) 仙台・ごみ減量キャラバン2017」に協力し、『集合住宅ごみ集積所調査啓発キャラバン』に参加。



＜公共団体からの感謝状（一例）＞

■大阪府警察本部

当社のアパートオーナー様には60歳以上の年齢の方が割合として多いため、オーナー会で特殊詐欺防止セミナーを実施しています。この活動が評価され、2017年4月11日に大阪府警察本部から感謝状を授与しました。大阪府警本部では 同年4月1日に特殊詐欺対策室を立ち上げており、レオパレス21が特殊詐欺撲滅に関する感謝状第1号となりました。



■「鴨川を美しくする会」

鴨川を美しくする会が年に4回実施している清掃活動および桜のライトアップに協賛した事により、2017年3月25日に感謝状を授与しました。

- ・ 2016年度は2回参加(9月,11月)
- ・ 2017年度は4回参加予定



■滋賀県警察本部

滋賀県警察本部と連携し、滋賀県内の3店舗で特殊詐欺（振り込め詐欺など）について注意喚起する『特殊詐欺被害防止協働活動』を実施いたしました。滋賀県警による講習を受講した当社社員24名に「特殊詐欺被害防止講習受講者証」が、滋賀県内にある当社の3店舗に「特殊詐欺被害防止協力店の証」が滋賀県警から交付されました。また、その3店舗を拠点として、滋賀県警からご提供いただいた情報を活用しチラシを作成を行い、滋賀県内の当社物件の入居者や入居希望者に配布し、特殊詐欺について注意喚起した事により、2018年1月16日に滋賀県警察本部から感謝状を授与しました。

